

おきさちさんのコラム

ナチュラルクリーニング

今回は「重曹」を
使っています！



その④ 「夏休みの旅行には重曹持参！あれやこれやに大活躍なのです」

もうすぐ夏休みですね！旅行やキャンプなどを計画されているおうちもあるかと思います。荷物はなるべく少なく、がコツですが、持って行くと便利なもののひとつに、重曹があります。

重曹の作用の一つに、酸を中和する作用と、消臭作用があります。これ、何をしてくれるかというと、乗り物酔いして吐いたとき、嘔吐物に含まれる胃酸の酸っぱい臭いを消してくれるのです。吐いた物の臭いで、他の人にまで連鎖反応……が確実に防げます。重曹をエチケット袋にひとふり、おすすめです。先に入れておくと吐いている最中に、胃酸に反応して泡がぶくぶく出てきてしまい、吐いている人が辛いので、後から振り入れたほうが無難です。万一、お子さんが吐いたものが、服に付いても、重曹をふりかけて中和してからティッシュでぬぐえば、1日中、臭くてたまらなかった……ということもありません。

泊りがけで出かけると、洗濯物を大量に持ち帰りますね。疲れているのに、汗と温度で、臭くなった洗濯物とのおつきあい、現実には引き戻されてちょっとブルーです。そうなる前に重曹です♪出先で、洗濯物をまとめて入れたビニールの中に、重曹をふりかけておけば、アルカリ性を保ち、洗濯物が臭くなるのを防いでくれます。洗濯物を宅配便で送るので、すぐに洗えない……という場合にもおすすめです(引越しの時にも靴下など特に臭うものにはしっかりふりかけておきます



靴下など特に臭うものにはしっかりふりかけておきます

キャンプ場など自然と親しむ場所、しかも川の上流域や海の周りで、合成洗剤を使ってお皿洗いをするのはちょっと……

という時も、重曹と石けんのコンビは優秀です。紙皿を使うと、一見楽なようですが、風で飛ばされたり、食べ物を乗せて片手で持つと、へなへたと曲がって落としてしまったり……。やはりきちんとした食器のほうが使いやすいです。焼いたお肉の油などでぎとぎとのお皿やプレートに、重曹をふりかけて、スパチュラ(へら)やぼろきれ



油汚れをぼろきれでざっとぬぐってから、重曹をふりかけ、まとまった汚れは新聞紙と一緒に捨てれば、水なしでキレイに♪

で固まった油を拭いて捨ててしまえば、あとは石けんを少し付けて、さっとすすぎ洗いのだけできれいになります(捨てた後は、ゴミ袋の臭いも消してくれるというおまけつきです)。お皿は、すすがずにお持ち帰りしても、重曹で下洗いが済んだようなものなので、帰ってからの洗い物がとっても楽！ダッチオーブンを磨くのにキズをつけない、口に入っても安全なクレンザーとして、威力を発揮します。はちみつやふりかけが入っている容器などに入れて、すぐに振り出して使えるようにしていくと便利です。

我が家も今年はこどもクラブのメンバーと、大所帯でのキャンプを楽しみにしています。どうぞ充実した夏休みをお過ごしくださいね。



興 幸子(おきさちこ)さん

大学で天然物化学を専攻し、製薬メーカー、調剤薬局に薬剤師として勤務。安全で気持ちの良い生活法を提案する「ナチュラル家事」の講師として各地で講演中。薬剤師、社団法人アロマ環境協会認定アロマセラピーアドバイザー、ハウスキーピング協会認定整理収納アドバイザー